

有終の美を飾ろう

「有終の美(有終の美)」という言葉を知っていますか。
中国の古い詩集『詩経』に「初め有らざるはなし、よく終わり有るは鮮(すく)なし」という一節があります。『初めは誰でもやるけれど、最後までやり遂げる人は少ない』という意味です。これが「有終」の語源です。それを立派にやり遂げるという意味で「美」がつけました。
日常生活において、はじめのうちは、よくできていても、最後のちょっとした仕上げのところで手を抜いてしまうと、全部がだめになることがあります。仕事にも、スポーツにも、学習にもよくあることです。それを美しく仕上げするためには、それ相応に努力が必要であると想像できます。

さて、みなさんは、中学校生活最後の年であり、義務教育の仕上げの年になりました。いよいよ「有終の美を飾る」時を迎えたわけです。
みなさんにとって「美」とは何でしょうか。それは、本城中学校の生徒として、最後の一年間をどのように過ごすか、ということに他ならないと思います。大切なことはたくさんありますが、中でもいつも心に留めておいてほしいことを3つ書きます。
まず、最上級生として、下級生の模範となることです。多くの先輩たちに教えていただいたように。
次に、みなさんが互いに磨き合い、励まし合って、はつらつとした最上級生になることです。
そして、その中で、ひとりひとりが自分を見つめ、「最後の仕上げとして、これを実行しよう」という目標をつかみ、それに向かって力いっぱい努力することです。
こうして、最後の一年間を懸命に生きる姿こそが「有終の美を飾る」ことであり、自分に合った卒業後の道を見つけていくことにもつながるのだと思います。
みなさんの「美」が、本物となって、世界を笑顔で飾ることができる、とても大切な一年間です。みなさんの自覚に心から期待します。

第3学年 職員紹介

小倉 俊介 (学年主任 保健体育)	
内田 健太 (1組担任 英語)	
森下 真介 (2組担任 進路指導主事 社会)	飯田 澄枝 (2組担任 英語)
大矢 裕子 (3組担任 保健体育)	
上村ゆかり (4組担任 国語)	
秋田 敦 (5組担任 数学)	
鬼頭 誠 (教務主任 学年所属 理科)	鶴田 優香 (学年所属 理科)
小林代央子 (10・11組担任 特別支援)	高橋龍太郎 (10・11組担任 特別支援)



義務教育9年間の最後の年となりました。この1年が、お子様にとって実り多き1年となりますよう、職員一同、精一杯努力してまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

保護者の皆様へ

4月当初の予定について

4月当初の詳しい日程、持ち物等について、別紙にてお子様に配布してあります。お子様にご確認いただきますようお願い致します。

配布物や教科書等の学習用具の取り扱いについて

今年度も帰宅後に必要な学習用具を生徒自身が判断し、自宅へ持ち帰り、学校に学習用具を置いていってもよいことになっています。ただ、3年生ということもあり、ご家庭で話し合ってください、学校へ提出していただく重要な書類が多くなります。提出日に全員のものがそろそろよう、ご家庭でも、お声掛けいただきますようお願い致します。